

# 記入例

## 農地法第3条の3の規定による届出書

令和○○年○○月○○日

宇和島市農業委員会 会長 様

〒○○○-○○○

住所 ○○市○○町○丁目○番○号

氏名 ○○ ○○

(電話番号) ○○○-○○○-○○○

下記農地について、相続により所有権を取得したので、農地法第3条の3の規定により届出ます。

### 記

#### 1 権利を取得した者の氏名等

氏名	住所	国籍等	在留資格又は特別永住者
○○ ○○	同上	日本	
この届出によって、権利関係異動（所有権移転）が発生するわけではないので、こちらの欄については、届出人のみの記載でかまいません。			

#### 2. 届出に係る土地の所在等

所在・地番	地目		面積	備考
	登記簿	現況		
別紙のとおり ※農地台帳で確認するため、記入の必要はありません。				

#### 3. 権利を取得した日

令和○○年○○月○○日 ※死亡年月日を記入

#### 4. 権利を取得した事由

○○ ○○ の死亡に伴う相続により取得

#### 5. 取得した権利の種類及び内容 ※届出書に記載済

所有権

#### 6. 農業委員会による斡旋等の希望の有無

有 ・ 無

#### 7. 届出に係る受理通知書の交付

希望する (こちらは希望する場合のみ✓を入れてください。)

※令和8年3月31日付事務処理要領改正に伴い、書式の変更がありました。

(記載要領)

- 1 本文には権利を取得した事由及び権利の種類を記載してください。
- 2 届出者の氏名（法人の場合にあってはその代表者の氏名）の記載を自署する場合には、押印を省略できます。
- 3 法人である場合、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載してください。
- 4 国籍等は、住民基本台帳法（昭和42年法律第81号）第30条の45に規定する国籍等（日本国籍の場合は、「日本」）を記載するとともに、中長期在留者にあっては在留資格、特別永住者にあってはその旨を併せて記載してください。法人にあっては、その設立に当たって準拠した法令を制定した国（内国法人の場合は「日本」）を記載してください。
- 5 2の「届出に係る土地の所在等」の備考欄には、登記簿上の所有名義人と現在の所有者が異なる場合に登記簿上の所有者を記載してください。
- 6 4の「権利を取得した事由」には、相続（遺産分割及び包括遺贈を含む）、法人の合併・分割、事項等の権利を取得した事由の別を記載してください。
- 7 5の「取得した権利の種類及び内容」には、取得した権利が所有権の場合は、現在の耕作状況、使用収益権の設定（見込）の有無を記載し、取得した権利が所有権以外の場合は、現在の耕作状況、賃借料、契約期間等を記載してください。
- 8 6の「農業委員会による斡旋等の希望の有無」には、権利を取得した農地又は採草放牧地について、第三者への所有権の移転又は賃借権の設定等について農業委員会による斡旋等の有無を記載してください。